

Fuel Cell for Mekong Delta

～燃料電池プロジェクトニュースレター～

June, 2018

今月のPHOTO

5月25日(月)から多くの日本側専門家に来越頂き、INTでの協議、デモサイトでの実証実験など行いました。

6月27日(水)には、SOFCで発電した電気を実証池の曝気装置の運転を行う事が出来ました。



↑SOFCシステムに関してベトナム側研究者Linhさんに説明を行う白鳥先生。

プロジェクトACTIVITIES

6月25日(月)、日本側代表の白鳥先生がINTを訪問し、INT主要メンバーと研究進捗や7月に九州大学で実施する第4回日越合同会議などに関わる協議を行いました。



↑INTでの協議の様子。

プロジェクトACTIVITIES

6月7日(木)CTUメンバーを中心として、カントー近郊のThot Not地区のナマズ養殖場の調査を行いました。ナマズ養殖場の汚泥とエビ養殖場の汚泥の量や成分の違いなどを調査する事が目的です。

今後サンプルの分析などを進めて行く予定です。



↑ナマズ養殖場でインタビューを行うThinkさん

プロジェクトACTIVITIES

5月22日(火)から開始した実証池でのエビ養殖も順調にすすみ、エビもある程度まで成長する事が出来ました。

6月22日(火)より、水槽でのエビ飼育実験を開始しました。今回は海藻を使った水槽試験を行っております。海藻による水の浄化作用などエビ飼育への影響を確認していきます。



↑水槽試験の様子

プロジェクトACTIVITIES

5月25日(月)から一週間。デモサイトに多くの関係者が集まり、SOFCの試験運転やエビの水槽試験開始など様々な作業を行って頂きました。多くのメンバーが一堂に会する少ない機会となりましたので、宿泊先ホテルの会議室を借り、ベトナム側メンバーも併せ研究進捗、今後の研究などに関する協議を行いました。



↑プロジェクト会議の様子

今後のPlan

7月の短期専門家来越予定
栗原(九大):7月22日～7月25日

7月のイベント
7月13日(金):第4回日越合同会議

